



鹿児島西薩DC

- 本社所在地：鹿児島県鹿児島市
- 事業概要：一般貨物自動車運送事業・第二種貨物利用運送事業・倉庫業
- 常時使用する従業員：308名
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：39億円
(2024年9月期)
- 法人番号：9340001006391
- Web：https://www.els-s.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
通山 顕治

「効率的」な「物流」の「解決策」

エルスは物流を通じて、従来は「99%無理」とされた課題を解決する革新的なサービスを提供し、お客様の製造プロセスと一体化した新たな事業モデルを関東～九州に展開していきます。モーダルシフトを軸に、産地直送食品を首都圏へ、帰り荷は原料調達から食品製造ラインまでの物流一元化により地域社会の持続可能性に貢献しながら、サテライトセンター展開で多様な働き方を創出します。「ムリから、デキル化へ！」を継続的に実践し、賃上げと職場環境改善を進めることで、一人ひとりの社員が誇りを持って働ける企業として100億円企業への成長を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年9月期での売上高100億円達成に向け、鹿児島倉庫の増設とそのモデルの三重県への展開、全国へのサテライトセンター拠点網構築、多様な働き方を実現する短時間勤務ドライバーの活躍によるラストワンマイル革新を実施する。組織体制の整備と機能型組織への移行も並行して進め、継続的な賃上げと職場環境改善により人材確保と育成を強化する。

課題

- ・既存倉庫のキャパシティ不足による機会損失
- ・都市部、繁華街へのサテライトセンターによる積載効率向上と、環境負荷低減、そして労働時間短縮の実現
- ・売上拡大に向けた組織基盤の強化
- ・多様な勤務形態に対応した人員確保と教育体制強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・現在既存取引先工場と冷凍冷蔵倉庫の連結による物流動線の大幅な短縮・最適化を実現している。同機能の規模増設により製造業と物流業を融合した物流モデル確立を進める
- ・九州全域から全国主要都市へのサテライトセンター網構築により配送カバレッジ拡大
- ・短時間労働の女性ドライバーを活用した新たなラストワンマイル配送モデルの確立
- ・遠隔の物流困難エリアにおいて物流×販売融合モデルの展開による新規事業領域の創出

実施体制

- ・取引先工場との一体的運用を前提とした冷凍冷蔵倉庫の最適レイアウト設計
- ・外部コンサルタントと連携した機能型組織への移行と指示系統の明確化の完遂
- ・サテライトセンターにおける短時間勤務者の採用・教育・評価体制の確立
- ・温度管理技術の標準化・マニュアル化による品質保証体制の強化